

## 教育センター

### 1 研修事業

新学習指導要領で示されている「園児児童生徒一人一人に対して知識の理解の質を高め、未来社会を切り拓く資質・能力を育む」ために、教職員による「主体的・対話的で深い学び」の実践が求められていることなどを踏まえ、専門研修講座等を実施した。

#### (1) 専門研修講座

領域	番号	講座名	実施回数	受講者数	講師
人間力 学校力 向上 教育 コース	1	子ども元気力向上講座	1	89	兵庫県立ひょうごこころの医療センター 児童精神科 医師 木下 直俊
	2	遊びから教科の学びへ	1	43	神戸大学大学院 教授 神戸大学附属幼稚園 小学校園長 岡部 泰幸
	3	学級経営の壺	2	43	北九州公立小学校元教諭 現教育実践研究家 菊池 省三★
				64	関西国際大学 准教授 百瀬 和夫☆
4	三木の学校づくり	3	32	大阪大学大学院 教授 小野田 正利	
			55	早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之★	
			31	元三木市立中学校長 穂積 正則★	
授業力 向上 教育 コース	5	学力向上・授業づくり	4	39	佐用郡佐用町立三河小学校教頭 古川 光弘☆
				64	関西学院初等部 教諭 森川 正樹☆
				32	桃山学院教育大学 准教授 今宮 信吾
				28	レゴ エディケーション インストラクター
	6	心に響く道徳授業講座	1	13	元神戸市立小学校長 行本 美千子
	7	授業を成立させるための基礎・基本	1	22	元横浜市立小学校教諭 初任者 指導インストラクター 野中 信行
	8	基礎・基本から始める小学校 実技	2	27	JAXA 宇宙教育センター 主事 松原 理☆
				17	元西脇市立小学校教諭 小西 とも子☆
	9	情報モラル教育	3	38	兵庫県立大学准教授 竹内 和雄☆
				38	事例で学ぶネットモラル インストラクター
	10	使ってみよう！ICT機器 活用講座	1	22	ブリタニカジャパン インストラクター
11	コミュニケーション能力を 育てる外国語活動	1	15	兵庫教育大学 教授 吉田 達弘	

個を 生かす 教育 コース	12	インクルーシブ教育システムの構築に向けて	3	105	関西国際大学 准教授 梶 正義
				27	県立こども発達支援センター 臨床心理士 三木 伸子
				20	立命館大学 教授 宮口 幸治
	13	外国にルーツを持つこどものことばと心を育てる	1	27	同志社大学日本語・日本文化教育センター 准教授 櫻井 千穂★
合 計			24	891	

(注) ☆：若年経験者(採用2～4年目)研修 ★：中堅教員(採用10～12年目)研修

## (2) 校務システム研修会

番号	研修会名	実施回数	参加者数
1	校務支援システム(スズキ校務)研修会	1	25
2	情報セキュリティ研修会	1	47
3	CMS (Web ページ作成システム) 研修会	2	62
4	学校図書蔵書管理システム研修会	1	25
合 計		5	159

## 2 調査・研究事業

教育課題の解決方法や日々の実践を研究の視点から見直すことにより教師力を向上させることを目的として、教育センター研究員制度を実施し、研究員による研究の成果発表会を開催した。

### (1) 三木市立教育センター教育研究事業委託

番号	研究部門	研 究 テ ー マ	研究人数
1	情報教育	プログラミング教育の可能性の探究 ～LEGO WeDo2.0をどのように活用できるか～	4
2	道徳教育	自己を見つめ直し、共によりよく生きようとする平田っ子を培う道徳教育の創造 ～道徳的価値を再構成する授業づくりを手がかりにして～	9
3	特別支援教育	支援学級も通常の学級も、子どもたちが過ごしやすい学級づくり、授業づくり、学校づくりをめざして ～すべての子どもたちに教育の力を～	8
4	その他	若手教員スキルアップ！ ～「すぐ使える！」を実感できる主体的研究会『Ford』を通して～	7
5	その他	児童生徒と向き合う時間の確保とワークライフバランス実現に向けて ～みんなで取り組むBI(Business Improvement)!!～	7

(2) 平成30年度三木市立教育センター研究員発表会参加者数 95人

### 3 教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

#### (1) 教育一般相談

相談内容		電話		面接		合計
		教員	本人 保護者等	教員	本人 保護者等	
教育相談	不登校	0	2	2	26	30
	進路・学習等	1	14	59	357	431
	計	1	16	61	383	461
教育指導 研修	教科等の指導方法	0	—	0	—	0
	生徒指導	0	—	0	—	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	952	—	62	—	1,014
	研究推進	0	—	38	—	38
	進路・学習等	0	—	0	—	0
	計	952	—	100	—	1,052
合計		953	16	161	383	1,513

#### (2) 「ヤングテレホン三木」(青少年悩みの相談室)

内容別		電話相談	面談相談	合計
相談 内容	1 いじめ	1	0	1
	2 不登校	9	47	56
	3 学業・進路	0	0	0
	4 友人関係	0	0	0
	5 家庭・子育て	1	0	1
	6 心身の健康・保健	2	5	7
	7 発達障害等	2	21	23
	8 非行・不良行為	1	25	26
	9 暴力行為	0	0	0
	10 虐待	0	0	0
	11 体罰	0	0	0
	12 学校・教職員との関係	15	16	31
	13 その他	65	0	65
相談内容 合計		96	114	210
相談者	小学生	1	29	30
	中学生	4	15	19
	高校生	7	1	8
	教師	1	0	1
	保護者	18	67	85
	その他	65	2	67
相談者 合計		96	114	210

#### (3) 発達教育相談

医師及び指導主事により毎月1回ずつ実施。計15回、延べ22人の相談を受けた。

### 4 教育の情報化・視聴覚教育事業

- (1) ビデオライブラリー利用状況  
貸出件数 5件 鑑賞件数 1件
- (2) ライブラリー図書等購入状況  
図書 13冊 教育雑誌 3種類

## 5 不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立をめざして、適応教室（みっきいルーム）の運営を行った。

### 適応教室事業

開設場所	三木市立教育センター		
指導日	月曜日から金曜日まで 週当たり5日		
指導時間	午前9時から午後2時まで		
通級児童生徒数	小学生	0人	原籍校復帰児童生徒数
	中学生	17人	
			完全復帰
			部分復帰
体験学習	15回(校外学習6回 調理実習4回 栽培活動2回 創作活動2回 他機関1回)		
関係者連絡会	2回実施		

## 6 生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすためにCGアートコンテストを開催した。

### (1) 市民講座

講座名	講座内容	回数	受講人数	講師
中高年コンピュータ教室	はじめの一步から画像取り込みまで	5	40	教育センター職員

### (2) 三木市CGアートコンテスト作品展示・表彰式

課題テーマ「新しい三木駅を描こう…」～燃えた駅の新しい姿を考えよう～

応募作品 395点

表彰式 平成31年2月9日 於：教育センター大研修室

作品展示 平成31年2月2日～2月24日

## 7 野外活動振興事業（三木ホースランドパーク エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

### 野外活動事業育成負担金

(単位：円)

月別	4	5	6	7	8	9
利用件数	1	7	8	6	11	4
負担金	1,575	2,711,945	3,155,990	171,947	484,186	990,572

10	11	12	1	2	3	合計
4	0	3	1	0	9	54
80,437	0	59,592	2,364	0	158,331	7,816,939

## 8 施設利用状況

### (1) 使用部屋別

施設名	回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
大研修室	267	11	12,590	34
中研修室	245	10	4,571	13
セミナー室	780	31	6,474	18
和室	174	7	1,716	5
I C T教育研修室 ビデオ編集室	33	1	328	1
ギャラリー・ライブラリー ・学習コーナー	413	17	8,936	24
相談室	245	10	365	1
適応教室	317	13	1,580	4
合計	2,474	100	36,560	100

### (2) 使用関係別

項目		回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
主催事業	研修事業	84	4	2,154	6
	相談事業	245	10	365	1
	不登校対策事業	317	13	1,580	4
	ギャラリー ライブラリー	55	2	1	0
貸館事業	学校教育関係	184	7	4,340	12
	社会教育関係	181	7	2,879	8
	市行政関係	495	20	8,741	24
	公共の目的	448	18	5,082	14
	その他一般	465	19	11,418	31
合計		2,474	100	36,560	100